



オンライン化でますます便利!

公共施設予約システム (愛称:よやくくん) 運用を開始!

市内の公共施設の空き状況の確認や利用予約をオンラインでできる「よやくくん」。今回は、その利用方法などを紹介します。

高城運動公園でサッカーを楽しむ子どもら

◎問い合わせ 財産活用課 ☎23-2672

本システムによりオンラインで随時、空き状況の確認と予約ができます。予約可能な施設は225施設で、各運動公園や小・中学校の体育館などの体育施設をはじめ、各地区公民館などの社会教育施設、公園などが対象です。



施設予約のオンライン化



公共施設予約システムの画面

市ホームページ内にあるサイト「公共施設予約システム」から予約できます。予約には事前に利用者登録(個人または団体)が必要です。詳しくは、市ホームページを確認ください



オンライン予約の利用方法

オンライン予約可能な主な施設

区分	施設名
体育施設	★都城運動公園
	早水公園体育文化センター
	★山之口運動公園
	★高城運動公園
	★山田運動公園
	★高崎総合公園
	★各地区体育館
	★横市市民広場テニスコート
	★小学校体育館
	★中学校体育館
社会教育施設	★各地区公民館
	コミュニティセンター
	都城歴史資料館
公園	母智丘閣の尾公園(多目的広場)
	一堂ヶ丘公園
	その他都市公園など

★印がある施設は、スマートボックス設置施設

※その他の施設など詳しくは、市ホームページを確認ください



鍵の受け渡しが必要なスマートボックスをオンライン予約が可能になった施設のうち84施設にスマートボックスを設置。予約時に登録したメールアドレスに送信される4桁の暗証番号を入力することで、ボックス内の鍵を取り出せます。

鍵の受け渡しが必要なスマートボックス

Topic

支払方法のキャッシュレス化

これまで利用料の支払方法は現金払いのみでしたが、市直営の203施設では口座振替やオンライン決済も選べます。指定管理施設は現金払いのみ※オンライン決済:クレジットカード決済、キャリア決済、コンビニ決済、ウォレット決済(PayPay、LINE Pay、楽天Pay)※口座振替は事前申し込みが必要※対象施設は市ホームページを確認ください



今から始めませんか

デジタルで認知症予防

市では、市民の健康寿命の延伸を目的に、デジタル技術を活用した認知症予防対策サービス「スマイルみやこんじょ」を利用開始予定です。今回は、本サービスについて紹介します。利用開始の際は、市ホームページなどでお知らせします。

◎問い合わせ デジタル統括課 ☎23-2156

デジタルで地域課題を解決

高齢化に伴い、年々増加傾向にある認知症。近年では、高齢者だけでなく若年層でも増加傾向で、本市においても市民の健康寿命の延伸は大きな課題の一つです。市では、本課題の解決を目的に、「誰もが」「気軽に」自分の認知症リスクを把握し、対策に取り組むことができるよう、デジタル技術を活用した脳の健康増進サービス「スマイルみやこんじょ」を開発しました。



「スマイルみやこんじょ」サイトイメージ



「みやこんじょ脳トレ」は、1分でできる楽しいゲームが6種類。記憶力や注意力、予測力などの認知機能が鍛えられます。



「flier」は、ビジネス書をはじめ、新刊やベストセラー、名著を1冊10分で読める本の要約サービスです。



「ブレパサイズ」は、音楽に合わせて手足を動かしながら頭の体操もを行い、体と脳を活性化できます。



「キャラトーカーAI」は、本市のオリジナルキャラクター“都城ノ進”と会話ができるサービスです。



「gacco」は、ビジネスから教養まで幅広い講座を受講できるオンライン動画学習サービスです。



「健幸TV」は、誰もが簡単にできる運動を集めた健康維持・向上につながるトレーニングプログラムです。※健幸TVはアグリマス株式会社のサービス



スマイルみやこんじょ

「スマイルみやこんじょ」は、市民の皆さんの健康的な暮らしの推進を目指すインターネットサービスです。本サイトでは、脳トレや運動などの健康増進サービスや、ビジネスや趣味、教養に関する講座を提供します。

本サービスでは、マイナンバーカードを使って「都城ID」を作成することで、都城市民限定で、さまざまなサービスを無料で提供することが可能になりました。さらに、利用者が希望すれば、講座などの受講履歴やマイナポータルと連携した健診・投薬情報を活用することで、利用者の興味・関心や生活スタイルに合わせた講座・サービスをお薦めすることもできます。

通常は有料のサービスも含めて、さまざまなサービスを提供しますので、年代を問わず利用できます。サービス開始後には、利用支援も各所で行う予定です。